一般財団法人 日本製薬医学会

日本製薬医学会ニュース No.42
JAPhMed Newsletter No.42 issued in Nov 2024

秋も深まってまいりましたが、会員の皆様はいかがお過ごしでしょうか。
11月も日本製薬医学会はオンラインセミナーをどしどし開催していきます。
いまの仕事と関係がない・・、と言わずに、業界の最先端を一緒に学びませんか？

参加者の皆様へ御礼とご案内

Thank you

10月23日に**臨床開発部会ワーキンググループ３が企画したオンラインセミナー**が開催されました。

セミナー参加者の6割以上（80名のうち51名）が本学会の会員ではない方でした。ご講演いただいた公益財団法人医療機器センター中野壮陛先生のお力によるものであると深謝申し上げると共に、今回の企画が製薬業界全体の広い興味、関心を誘うものであったと企画者一同が活動に手ごたえを感じた次第です。

さて、プログラム医療機器に興味をお持ちの皆さんは来年2月28日（金）～3月1日（土）にパシフィコ横浜で開催されます**日本臨床試験学会第16回学術集会**でもプログラム医療機器に関するセッション企画が予定されているのをご存じでしょうか？
前期参加登録は1月19日までとなっています。

ご登録はこちらから→ https://pub.confit.atlas.jp/ja/event/jsctr16

今月開催される２つのセミナーはすでに多くの方が事前登録されています。会員の方は無料です！

日時　2024年11月15日（金）　14時～17時45分

第３回Real World Analyticsセミナー
「チュートリアル - 自然言語処理生成AIの入門的な内容, 活用事例とそれを取り巻く医療業界・製薬業界の課題」

講演の内容（予定）

1. 自然言語処理分野における生成AIの方法論	株式会社NTTデータグループ 湯浅 晃
2. 【特別講演】日本語に強い大規模言語モデルSwallow	東京科学大学 教授 横田 理央
3. 生成AIの動向と産業に及ぼす影響	株式会社NTTデータ経営研究所　馬場 勇介
4. 生成AIの活用事例:	
- 生成AIが牽引するヘルスケアイノベーション	PRiME-R 長谷川 義行・加藤 康之
- 製薬関連への生成AIの適用について	NTTデータ先端技術株式会社 城塚 音也
5. AI活用におけるリスクとAIガバナンス	株式会社 NTTデータグループ 佐藤 穂香

Peatixアカウント登録の後に参加登録となります（参加費：会員無料　非会員2000円）。
こちらのURLからお申込みください。　https://japhmedrwaseminar3.peatix.com/view

---

Medical Safety部会オンラインセミナー

日時　2024年11月26日（火）　18時～19時半

「電子化された添付文書における市販後のデータベース調査結果の情報提供について」

演者　福田　昂一　先生 (PMDA 医薬品安全対策第1部)

講演の内容（予定）
2023年2月に「医療情報データベースを利用した調査結果に係る電子化された添付文書への記載要領の改正について」が発出され、医薬品等の適正使用の観点から、医療情報データベースを利用した調査（以下、「DB調査」）について、　電子化された添付文書（以下、「電子添文」）による情報提供を充実させる取組がより一層求められております。本講演では、電子添文の改訂相談窓口である医薬品医療機器総合機構の福田昂一先生から、DB調査の結果を電子添文に記載する際の留意点について解説していただきます。

Peatixアカウント登録の後に参加登録となります（参加費：会員無料　非会員2000円）。
こちらのURLからお申込みください。　https://japhmed241126.peatix.com/

発行：日本製薬医学会

一般財団法人日本製薬医学会 事務局
〒108-0023 東京都港区芝浦 4-15-33
芝浦清水ビル　株式会社 マディア内
E-mail：zymukyoku@japhmed.org
https://japhmed.jp